

Elevated Circulating Levels of Inflammatory Markers in Patients with Acute Coronary Syndrome

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2017-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Al Shahi, Hamad メールアドレス: 所属:
URL	https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001994

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1825 号

Elevated Circulating Levels of Inflammatory Markers in Patients with Acute Coronary Syndrome

(急性冠症候群患者における血中炎症性マーカーの検討)

ハマド サレム アルシャヒ (はまど されむ あるしゃひ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、急性冠症候群 (ACS) における新規炎症マーカーの役割を明らかにするため、ACS 患者の末梢血より単核球を単離し、炎症性サイトカインおよびケモカインを評価した、臨床的に意義の高い論文である。過剰な炎症反応は、動脈硬化の発症および進展において重要な役割を果たしている。心血管疾患、特に ACS では、過剰な炎症反応の亢進が見られ、それはプラーク破裂さらには血栓閉塞を誘発する。また ACS は生命予後不良の病態であることから、その予防および予知は重要である。本論文では、ACS 患者において新規炎症性サイトカインである IL-23A, IL-27 および IL-37 の循環レベルの増加、抗炎症性サイトカインである IL-33 が低下していることを明らかにした。これらのことは、ACS 患者では炎症反応の亢進の存在を示している。これらの結果から、ACS 患者において上述の炎症性サイトカインを評価することは、炎症の評価のみならず動脈硬化の発症と進展、さらには進展を予測するための新規炎症マーカーとなり得る可能性があると考えられた。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。